

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）【人文社会科学部】

人文社会科学部では、カリキュラム・ポリシーに基づいて編成された教育課程にそって人文社会科学分野の諸領域における専門的知識・技能等を修得するとともに、高い倫理観と強い社会的使命感をもって、修得した知識・技能等を地域社会の発展のために活用できる人に対して、学士（人文社会科学）の学位を授与します。

具体的には、つぎの目標に達していることが学位取得の要件となります。

- ・教養教育と専門教育をとおして培った幅広い見識と高度な知識・技能等をもとに、人間の本質を深く理解しつつ、社会の動向を見通す力を修得していること。
- ・修得した専門的知識・技能等を実践の場に活かすことによって、現代社会が直面するさまざまな課題を解決していく力を修得していること。
- ・歴史文化に対する深い認識と人間社会に対する広い視野をもって、生涯にわたって自分自身を成長させていくための探究力を修得していること。

各課程・コースでは、人文社会科学部のディプロマ・ポリシーに加え、課程・コース別に以下の内容を修得していることを求めます。

【文化創生課程】

（文化資源学コース）

- ・有形無形の文化資源の学術的価値を見極める力
- ・文化資源に関する専門的知識・技能を活用することで、地域の文化を振興し、人類共通の遺産を次世代に継承する実践力

（多文化共生コース）

- ・英語をはじめ外国語の高い運用能力・歴史学や国際地域に関する専門知識を有し、世界情勢を見極めながら地域社会のグローバル化を推進する実践力

【社会経営課程】

（経済法律コース）

- ・経済学と法学の専門的知識・技能を有し、経済・金融・雇用・生活等にかかわる諸問題の状況を的確に理解できる力
- ・専門的知識・技能を活用することで、地方自治体等が抱える課題を創造的で公正かつ適切に解決する力

（企業戦略コース）

- ・経営学と会計学の専門知識・技能を有し、新産業の創出やイノベーション等の諸課題を的確に分析し見通す力
- ・専門知識・技能を活用することで、地域産業の育成と発展に寄与できる課題発見力・課題解決力・企画提案力・コミュニケーション力

（地域行動コース）

- ・地域社会に関する専門的知識と調査技能を有し、社会現象や人々の行動を把握する力
- ・専門知識・技能を活用することで、地域社会や人々の課題を発見・分析し、地域住民と協働して課題解決にむかう実践力